

R5.7.2 避難行動講習会 アンケート集計結果

参加者数： 52 人（区長 28 人、役員等 24 人）

回答数： 40 人

1 本講習会を通しての気づきや感想などがありましたらご記入ください。

- ・一人一人に避難行動についての重要性を知ってもらうことが大切ですね。
- ・自主防災組織を組織するしないにかかわらず、機能的で効率的な自主防災を行政区として実効性あるものにしたいと感じた。安全な避難と安否確認が重要だとも思った。
- ・地区住民の方達に災害がいつ起こるか分からないことを意識してもらうことが大事ですかね。
- ・非常に勉強になった。災害について、若い年代に過去の災害の歴史を学んでもらう必要があるのではないかと。（災害は忘れたころにやってくる。～経験のない若年層に必要と思う。）
- ・小・中学生の子供たちへの防災教育を学校で進めて、子供が家庭で防災の話題を出し、家族が考えるやり方を進めてほしい。
- ・ざっと見ていたつもりでしたが、ハザードマップを「じっくり」見る必要があるなと思いました。用語ひとつにしても、しっかりつかんでおかないとマップを十分使えないということですね。
- ・自分の住んでいる地域のリスクの認識ができた。
- ・大変よかった。もっと多くの地区の人にもこの講習会を受けてもらいたい。
- ・避難指示が市から発せられるのですが、その判断は大丈夫でしょうか。
- ・避難情報の判断基準を教えられ、避難行動のタイミング、適切な避難場所を正しく判断することを学んだ。
- ・須田地区全体で講習会を開くとよいと思います。
- ・講習ボリュームに対し、時間が足りないのではないかと思います。
- ・総合防災訓練に向けた適切な講習会だと思いました。
- ・よくわかりました。本講習会をもとに民生委員と打ち合わせをして考えます。
- ・避難訓練の具体的な指導をお願いします。
- ・気づきを再確認しました。帰って報告したいと思います。

○該当するものに ✓ を付けてください。（複数回答可）

2 本講習会で学んだことで、今後地域でしたいことを記入してください。

- 地域の災害リスクや避難場所などを住民に周知する。 20
- 要支援者の把握と避難の支援方法についての検討 28
- 風水害時の安否確認の再確認 11
- 地域の連絡網の見直し 16
- 避難訓練 6
- その他 ※具体的にご記入ください。 0

3 地域の災害リスクや避難場所などを住民に周知する上で、どのような市のサポートが必要ですか。

- 特になし 14
- 防災担当職員による地域での防災出前講座 19
- その他 ※具体的にご記入ください。
 - ・エリアメール、ライン等
 - ・避難行動に関する情報のサポート、PR活動
 - ・住民の関心をどう高められるか！
 - ・年に1回か2年に1回は全市で防災訓練
 - ・配布物で周知してほしい。
 - ・災害リスクを区民に認知してもらう機会をもてるようにする。

4 地域での避難訓練を実施する上で、どのような市のサポートが必要ですか。

- 特になし 7
- 講習会の開催 10
- 防災出前講座 5
- 災害時の住民の避難行動を把握するためのアンケート作成に参考となる資料の提供 12
- 避難訓練の企画・実施に参考となるチェックリスト等の提供 9
- 市の総合防災訓練の訓練項目の中で、地域が企画・実施する避難訓練を計画・実施 10
(消防団への参加依頼、訓練参加者の保険加入などを市が実施)
- その他 ※具体的にご記入ください。 0

5 地域での避難訓練について

- 今年度実施したい 3
- 今年度は難しいが来年度は実施したい 3
- 時期は未定だが来年度以降実施したい 21
- 今後も実施しない 6
- その他 ※具体的にご記入ください。 0